

公立大学法人横浜市立大学附属市民総合医療センター「コンビニエンスストア」
出店事業者選定に係る公募型プロポーザル特定結果について

横浜市立大学附属市民総合医療センターでは、「公立大学法人横浜市立大学附属市民総合医療センター「コンビニエンスストア」出店事業者選定」について、公募型プロポーザル方式で、受託候補者を特定しました。

令和5年2月8日の「提案書」締切までに2者から提案書が提出され、令和5年2月13日に「公立大学法人横浜市立大学附属市民総合医療センター コンビニエンスストア出店事業者評価委員会（以下「評価委員会」という。）」を開催し、提案者によるプレゼンテーションを実施しました。

評価委員会での評価の結果を受け、横浜市立大学附属市民総合医療センター第二契約審査会（令和5年3月2日）にて、受託候補者として特定しました。

1 契約の相手方

ミニストップ株式会社

2 評価結果

提案者	評価点数
ミニストップ株式会社	1,260 / 1,800
A 社	1,190 / 1,800

※評価委員は、10名（うち1名欠席）

※評価委員会事務局：管理部総務課庶務担当

3 評価基準

評価項目	評価のポイント	評価配点
1 店舗運営支援体制	経営状況、積極的な店舗運営指導、商品配送体制、地域や社会に向けた取り組み	40点
2 病院運営の貢献	患者サービスについての取組、教職員サービスについての取組、災害時における取組、経営への視点（付加使用料の率）	40点
3 具体的な提案の内容	売り場空間の創造、商品の充実度、その他サービスの提供、接客、混雑時の対応、清潔管理・感染防止対策、利用者のサービス向上につながる自由提案	120点

※ 配点は1評価委員あたり200点。200点×9名＝1,800点（満点）